



「世界てんかんの日2016」記念イベント 盛会に実施しました。

- ◇ 日時：2月7日(日) 午後2時～午後4時
- ◇ 会場：新宿明治安田生命ホール

国際てんかん協会(IBE)と国際抗てんかん連盟(ILAE)が、昨年から2月の第2月曜日を「世界てんかんの日(IED)」に決めました。今年のIEDは、2月8日(月)でした。これを記念して、日本でも初めて記念のイベントを2月7日(日)に実施しました(参加者：約200人)。

この事業は、当協会と日本てんかん学会の共催で企画・実施し、てんかん治療研究振興財団、全国てんかんセンター協議会が後援する、国内のてんかん関連全国組織すべてが一緒になって実施する初めての事業となりました。

イベントの内容

- 開会あいさつ「世界てんかんの日」
加藤 天美(一般社団法人日本てんかん学会 理事・広報委員長)



- ミニレクチャー「てんかんを取り巻く世界の動き」「てんかんってな～に？」
大澤 眞木子(一般社団法人日本てんかん学会 理事長)
- 来賓あいさつ(行政報告)「日本におけるてんかん施策」
増田 大樹(厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部精神・障害保健課 係長)
- 記念講演(てんかんのある人からのメッセージ)「てんかんとともに生きる」
原 隆也(読売新聞東京本社 医療部 記者)
- 記念ステージ(書道パフォーマンス)「てんかんの医療と正しい理解が世界に拡がることを願って」(上写真)
笹島 紗恵(書道家／ふたば書道会師範、「ふたばの恵」主宰)
- みんなで支えるライトアップ「Hand

Stamp Artで、2020東京パラリンピックを祝おう!!」(18頁左写真)

横山 万里子(Hand Stamp Art Project事務局)

- 閉会あいさつ・アピール「てんかん宣言」
鶴井 啓司(公益社団法人日本てんかん協会 会長)



当日は、協会のマスコットキャラクター“あかりちゃん”も登場し、参加者と握手をしたり、撮影をしたりと、イベントを盛り上げました。

また、加藤勝信一億総活躍担当大臣をはじめ、横山信一、松本純、小見山幸治、青柳陽一郎の各国会議員などから、お祝いの言

葉を賜りました。皆さまに、この場をお借りして改めて御礼を申し上げます。

本イベントのプログラム・資料集を、先着50人に無料贈呈します。
ご希望の方は、協会本部事務局あてに、以下の内容をお送りください。

- ① 「世界てんかんの日記念イベント資料を希望」のメモ
- ② A4サイズの入る返信用封筒(ご自身の住所・氏名を記載のもの)
- ③ 82円切手(1枚/送料をご負担ください)
※切手は ② の封筒には貼付しないでください。